ときがわカンパニー（同）通信

2018年10月25日（木）第1号

発行：ときがわカンパニー合同会社　文責：関根雅泰（せきねまさひろ）
住所：355-0343　埼玉県比企郡ときがわ町五明1083-1　電話・FAX：0493-65-5700
URL：https://tokigawa-company.com/　メール：info@learn-well.com

はじめに

ときがわカンパニー（同）代表の関根雅泰（せきねまさひろ）と申します。「ときがわ町に、人が集まり、仕事が生まれる」という状態を創るための活動をしています。

これから、月1~2回の頻度で、この「ときがわカンパニー（同）通信」を発行し、活動の様子を、皆さまと共有できたらと考えています。よろしければ、お時間のあるときに、ご笑覧頂けましたら幸いです。

代表　関根の自己紹介

私、関根雅泰は、埼玉県鴻巣市生まれ、現在46歳です。
県立熊谷西高校を卒業後、アメリカに渡り、南部ミシシッピー州の4年制大学に入学しました。（学費を負担してくれた両親に感謝です。）アメリカで約6年過ごした後、日本に戻り、東京で仕事をしていました。

大分出身の妻と結婚後は、川越市に移り、そこで長女が生まれました。子供たちを「自然豊かな環境で育てたい」という想いから、長女が小学校に入るまでに、移住先を決めようと考えました。まずは、寄居町でアパートを借りて、約4年住みました。その間、秩父、飯能等、様々な地域の不動産屋を回りましたが、なかなか良い場所と出会えませんでした。

2008年春頃、たまたま紹介された土地が、ときがわ町の五明でした。最初に見に行った妻が、一目で気に入ったこともあり、ここでの生活を決めました。2009年3月に家を建てることができ、長女が小学校入学直前に、ときがわ町に引っ越すことができました。

ときがわ町で暮らすようになり、子供は4人に増えました。現在、長女は鳩山高校の1年生、次女は中1、長男は小3、次男は3歳になりました。皆、元気に育ってくれています。助けて下さっている地域の方々のお陰です。

ときがわカンパニー（同）がやっていること

ときがわカンパニー合同会社は、2016年1月に設立されました。設立目的は「ときがわ町に、人が集まり、仕事が生まれる」状態を創ることです。そのために、「仕事を自ら創り出せる」ミニ起業家を支援し、彼らが活躍する事で、ときがわ町や近隣地域にどんどん新たな仕事が生み出され、人が集まってくるような状態を作れればと考えています。

ときがわカンパニー自体も、どんどん仕事を創っていくことを目指していまして、
現在は7つの事業を行っています。

1）インキュベーション（ミニ起業家支援）事業
2）インテリア（ときがわ材を活用した内装木質化）事業
3）イイラーニング（ときがわ町での研修に人を呼ぶ）事業
4）イベント（ときがわ町でのイベントに人を呼ぶ）事業
5）インバウンド（ときがわ町に訪日外国人観光客を呼ぶ）事業
6）イーコマース（ときがわ町の宝を世界に発信する）事業
7）イタバシ（板橋区とときがわ町をつなぐ）事業

ミニ起業家がどんどん増えてくれば、これらの事業も
もっと広がっていくかもしれません。皆さまのお力添えを賜れましたら幸いです。

ときがわ町起業支援施設（ioffice）の管理運営

ときがわカンパニーでは、「1）インキュベーション（ミニ起業家支援）事業」の一環として、ときがわ町役場からの委託を受け、ときがわ町役場本庁舎目の前にある「ときがわ町起業支援施設（ioffice）」の管理運営を行っています。このioffice（アイオフィス）は、「ミニ起業家」が「集い、育ち、稼ぐ場」を目指しています。ミニ起業家が共に仕事をする「シェアオフィス（共同事務所）」であり、彼らの起業を手助けする為の「起業セミナー」や「勉強会」そして「様々な関係者との打ち合わせ」等を行っています。現在は、5社（内3社は、ときがわ町内の会社）が、シェアオフィス（共同事務所）の会員となっています。

これから起業したいという方々の「起業相談」（1回約1時間500円）にも応じていて、2017年度の1年間で、延べ142名の方々とお会いしてきました。内、ときがわ町を含む「比企郡」住民の方々が、約7割を占めていて、この地域の起業熱の高さを実感しています。2018年度の半年間では、昨年より多いペースとなり、88名の方々の起業相談を受けています。

少しずつですが、ときがわ町起業支援施設の
存在が知られてきたことも一因ではと思っています。
ご支援下さっている方々のお陰です。

起業相談以外にも「ランチェスター戦略セミナー」や
「読書会」「比企学勉強会」等も実施していますので、
ご興味のある方は、参加ご検討下さい。

「比企起業塾」第1期（2017年度）

ときがわカンパニーでは、ミニ起業家を育成する為の活動として、「比企起業塾」を開催しています。
昨年度、「比企起業塾」の第1期は、2017年10月～2018年3月にかけて、埼玉県主催、ときがわカンパニー（同）企画運営で実施されました。

「比企起業塾」は、子育て世代の30代～40代を対象に、
独立起業が目的ではなく、起業した後、きちんと稼ぎ続けて
いく為に必要な「戦略立案」「戦術実行」について学びます。

ただ、学ぶだけではなく、それを実行に移し、実際に行ったか
どうかを振り返ります。仮に、気持ちがなえたり、落ち込んだり
した場合は、塾の講師陣と塾生同士で、励まし合いながら
進んでいきます。

2017年度開催の第1期では、4名のミニ起業家（内2名は、
ときがわ町民）が半年間の講座を乗り切り、内1名は、2018年4月に、
会社を辞めて独立起業を果たしました。現在も、比企郡在住のデザイナーとして活躍されています。

裏面に続く

ミニ起業家紹介（１）尾上さん

「比企起業塾」を通じて、実際に起業した方として、ときがわ町番匠在住の「尾上美保子（おのうえみほこ）さん」をご紹介します。

尾上さんは、「痛みが無くなる！」と評判の「みのり接骨院」を小川町で経営されながら、ときがわ町で不動産会社（株）Re’leaseを立ち上げられました。主に、ときがわ町への移住を希望している方々と、ときがわ町の空き家をマッチングさせる事業を営んでいらっしゃいます。

尾上さんは、「1社目を立ち上げた時のあの苦労、大変さを、また味合わなくちゃいけないのか・・・」と暗澹たる思いもある中、「それでも、空き家問題の解決は、町の人の為にも、ときがわ町に住みたいと思っている人達の為にも、大切なはず！」という決意の元、2つ目の新規事業立ち上げに踏み切りました。
この新規事業立ち上げ時に、助けになったのが、「比企起業塾」だったそうです。尾上さん曰く「比企起業塾が無ければ、戦略もなくただガムシャラに突っ走って、また同じ苦労の繰り返しだったかも・・・」とのことでした。

現在、尾上さんは、ときがわ町役場から「お試し住宅やまんなか」の管理運営を委託されています。外国人を含む多くの方々が、お試し住宅を利用され、その内の何名かは、尾上さんの働きかけもあり、ときがわ町に移住されています。

「空き家とはいっても、大家さんには、色々な想いがあるから、そこを汲み取れるようにしたい。」「私は、不動産屋というより、普通の主婦のおばちゃんとして、この仕事に関わっていきたい。」とは、尾上さんがよくおっしゃる言葉です。

尾上さんは、ときがわ町起業支援施設iofficeの「シェアオフィス（共同事務所）」会員でもありますので、ときがわ町役場本庁舎前のアイオフィスに、良くいらっしゃいます。尾上さんの姿が、施設内で見られたら、それはきっと「移住相談」や「空き家のお悩み相談」を行っている時でしょう。皆さんも「空き家」でお困りのことがあれば、一度尾上さんにご相談されてみてはいかがでしょうか。

（尾上さんの連絡先：　080－7002－9160　）

「比企起業塾」第2期（2018年度）を開催

2018年10月からは、「比企起業塾」第2期が開催されます。
10月6日（土）に行った説明会には、11組14名の方々が参加されました。その内、6名が「比企起業塾」2期生として、これから半年間の有料講座（参加費 21,600円）に参加されます。ときがわ町、鳩山町、小川町、上尾市、坂戸市と、比企郡近隣の方々です。
「比企起業塾」第2期の様子は、適宜この「ときがわカンパニー（同）通信」で共有していきます。

＝＝＝

比企起業塾のロゴマークは、滑川町在住のデザイナーで、1期生の久保田ナオさんに作成してもらいました。

・今は「くすブルー」な感じかもしれないけど、
・意志ある人の原石に
・光をあてるのが、「比企起業塾」です。

「比企起業塾」50’ｓ（ﾌｨﾌﾃｨｰｽﾞ）参加者募集中！

2018年11月からは、「比企起業塾50’s（ﾌｨﾌﾃｨｰｽﾞ）」をスタートさせます。「比企起業塾50’s」のキャッチフレーズは「会社で後進を育て、地域で課題解決に挑む！」です。そのために、50代の方々が、会社では「教え上手」に、地域では課題解決に関わる「コンサルタント」になるための基礎を学習してもらいます。

受講対象者は、「50代 、東京の企業に勤める、比企郡（あるいは近隣地域）在住で、いずれは会社を出て、地域に入ってくる方」です。

「比企起業塾50’s」では、コンサルタントを「専門知識・技術を使って、課題解決を支援する人」と定義します。50代サラリーマンの方々の会社員時代の知識、技術、経験をノウハウ化し、他人に教えられるだけの力を身につけてもらいます。
ただ、多くの会社員の方々は「いや、自分には、そんなコンサルタントになれるだけの知識も経験も無いですよ」と言われます。しかし、外部のコンサルタントである我々から見ると、「他の人がお金を出しても欲しいと思うぐらいの専門知識」を持っている方も多く、本人だけが、その力に気づいていないのです。だからこそ、自分だけでは分かりにくい、その人の強み、専門領域を、外部の力を借りて可視化する必要があるのです。

「比企起業塾50’s」を受講する事で
・自分の知識、技術、経験を、外部コンサルタントの力を借りて「ノウハウ化」できる
・会社内で、後輩に対して、より効果的、効率的に教えることができる
・会社内で、周囲の見る目が変わってくる
・今まで関わりの薄かった地域での新たな仲間が見つかる
・これから入る地域で、自分が関わるべき課題が見えてくる
・新たなやりがいが生まれ、残りの会社員人生がより充実したものになる

「比企起業塾50’s」は、50代サラリーマンの方々が、いきなり独立起業ではなく、いずれ会社を出ても、自分の専門領域で、自信を持って立って行けるよう、支援したいと思っています。なぜなら、そういう方々が、60代以降、地域に入ってきてくれれば、地域にとって力強い戦力となってくれるからです。

●日程：（各回2.5時間） 場所：ときがわ町起業支援施設
第1回講座：11月24日（土）10時～12時30分
第2回講座：12月15日（土）10時～12時30分
第3回講座：1月26日（土）14時～16時30分＋飲み会議

●トライアル講座の内容：（一部変更の可能性あり）
1. What　どんな解決策を提供できるのか？（自らの強み発掘とノウハウ化）
2. Who　その解決策を必要とするのは誰か？（会社内・地域内の顧客候補探索）
3. How　どうやってその人たちに解決策を提供していくか？（マーケティングとセールス）

各講座の前には「事前課題本読み」と、講座後には「現場での事後課題」があります。
（指定本は3冊となります。こちらはご自身で購入をお願いします。）

●第0期生募集：
今回「比企起業塾50’s」を新たにスタートさせるにあたり、第0期生として、トライアル講座を受講して下さる方を、3名募集します。第0期以降は、有料講座となりますが、今回のトライアル講座は、無料で3回受講できます。

詳細とお申込みは、ときがわカンパニーのウェブサイトからお願いします。
（**「ときがわカンパニー」で検索を**）

おわりに

最後まで読んでくださり、ありがとうございました。
次は第2号で活動を報告します。お楽しみに！

ときがわカンパニー代表　関根雅泰のLINE@です。
もしよかったら、友達登録をお願いします。